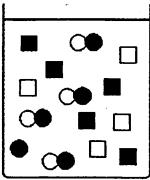


令和2年度  
滋賀県立高等学校入学者選抜学力検査  
理 科 正答例および配点

問題区分	正 答 例	配 点	
1	1 恒星	3	25
	2 夏至 ウ	2	
	冬至 工	2	
	3 昼の時間が長い	3	
	太陽の南中高度が高い	3	
2	4 A → B → C	6	25
	5 地球は地軸が傾いたまま太陽のまわりを公転しているため、初日の出のときは、昼と夜の境界の傾きが、犬吠埼と納沙布岬を結ぶ線の傾きより大きくなるから。	6	
	1 ア 工	4	
	2 食物の栄養分を吸収されやすい形に変えること。	5	
	3 生産者	4	
3	4 水がデンプン溶液を変化させないこと。	6	25
	5 大根のしぶり汁には、デンプンを分解するだ液に似たはたらきがある。デンプンを分解するはたらきは発芽したばかりのときからあるが、大根のしぶり汁の方が、デンプンを早く分解する。	6	
	1 火のついたマッチを近づけて、気体が燃えるかどうかを確かめる。	4	
	2 ウ	3	
	3 NaCl	6	
4	4 	6	25
	5 うすい塩酸6.0cm <sup>3</sup> をすべて中和させるために必要な水酸化ナトリウム水溶液の体積は7.2cm <sup>3</sup> だが、反応後の溶液においては、その量よりも少ないので、水素の発生によってその分だけ水素イオンの数が減っていたことがわかるから。	6	
	1 放射	4	
	2 ア	5	
	3 9 W	4	
5	4 26.4 °C	3	25
	2880 J	3	
	5 2本の電熱線Bを並列につなげる場合は、2本の電熱線Bに加わる電圧がそれぞれ6.0Vとなり、回路全体の電力は2本の電熱線Bの電力の和となるから。	6	
		合計	100